FC FLOWER COMICS
ベツコミフラワーコミックス

ヌラリ

つきかこ

ソラログ
4
みつきかこ

＊ベツコミフラワーコミックス＊

ソラニロク

Kaco Mitsuki presents

4

みつきかこ

ソラログ 4

CONTENTS

13話／キオク——3

14話／祈り——41

最終話——83

メロドラマティックライブラリー——127

ソラログ X'mas番外編——168

ソラログ 夏休み番外編——172

新連載「DEAR!」予告編——184

13話／キオク

ごあいさつ。

はじめましての方も
おなじみの方も こんにちは。

この度は みつきかこの14冊めの
新刊本をお手に取ってくださり
誠にありがとうございます。

いろいろ 最終巻です。

あのキャラ様の不穏なセリフと共の中
久しの由 お付き合いいただ
ありがたい限りです。

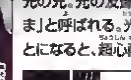
CHARACTERS

★南 光★
太文郎に所属している空が大好きな高校生。やや天然の明るい性格。

★麻生 漣人★
有名な音楽一家に生まれる。兄を事故で失い、ピアノをやめてしまう。

★南 陸★

光の兄。光の友達に「ま」と呼ばれる。光のことになると、超心配性



★比奈 静香★

漣人の義理の姉。光の学校の臨時講師に…。

STORY

★「空」が大好きな光は、ある夜、公園で本を読んでいた謎な男の子と知り合う。もう一度会いたいと願った彼に学校で再会するけれど、その男の子は問題児として有名な麻生くんだった。

★友達に「絶対関わらないほうがいいよ」とも告げられても、どんどん麻生くんに惹かれてしまう光。一方、最初は冷たい反応だった麻生くんも、どんなにつき離しても諦めずに近づいてくる光に、少しずつ心を許していく。そして、光の「私たちつき合ってる？」という問いにキスで答えた麻生くん。ここで自然に二人はつき合い始める。

★けれど麻生くんの義理の姉の静香は、二人の仲を引き離そうとする。彼女は事故でなくなった麻生くんの兄、漣人の代わりに麻生くんを音楽家に育てようとしていたのだった。一方、光の兄・陸も二人の仲を反対。それは12年前に起きた「事故」が原因で…!?

この部屋は寒くて
はぁ
一人は怖いよ
誰か
麻生くん——
ガリ
ガリ

お前がいなければ
光は――
記憶を押し込めるほど
辛い思いをしないで
済んだ――

お前があの時光を見捨てなければ…!!
家族に笑いを
違って笑うような
そんな思いを
させないで
られたのに…
「お兄ちゃん
「ねえ大丈夫
あんな思いもう
しないから…」
考えたこと
あるか
お前がオレたち家族を
おかしくさせたって!

本当に…
あいつがあの時の
あの子…？

お前！
まだそういう
ことを…！

……まさか…

――っ

お前…？
だったら俺は…
？おい…？

おい!?
ドサ
「もう今度はなくさないでいればいいんじゃない？」

「そうだな」

「二度は必ず――」

10P
ナンショナンショね……
ごくん
うっそだぁ
そんなにうまくないよ
ごほうびに
ラブレター
今日の夜
待ってる
ごほうびに
ラブレター

ひーちゃん
みーつけたっ
お姫様とヒミノのお話？
なにかなぁ
お弁当を時間です
えー
またあ？
ごめんねー

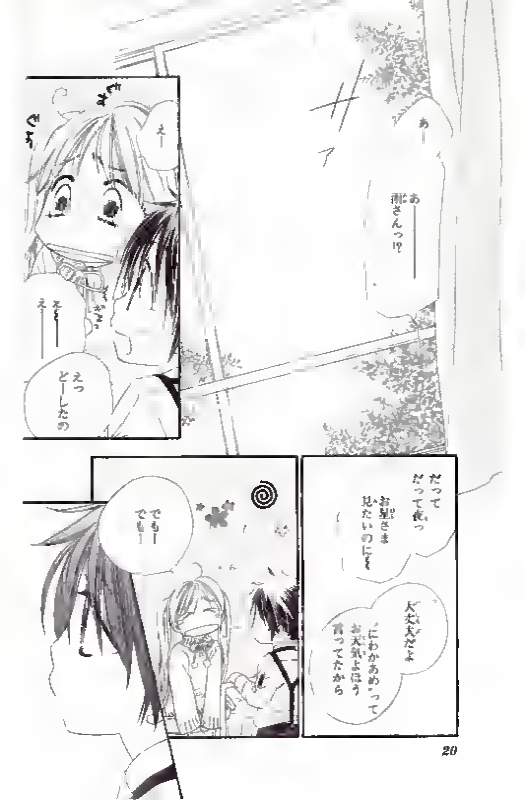
これは…
小さい時の私だ！
体が弱くて
遠くの病院に
いた頃の
一緒にいる子は
みーくん
凛人
1時に待ち合い室に
来て頂戴ね
次に演奏する
病院行くからね
はーい
かーさん
凛生くん！

今はお熱ないみたいね
でもあんまりおてんばさんはしないでね
ほーい
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
百
百一
百二
百三
百四
百五
百六
百七
百八
百九
百十
百十一
百十二
百十三
百十四
百十五
百十六
百十七
百十八
百十九
百二十
百二十一
百二十二
百二十三
百二十四
百二十五
百二十六
百二十七
百二十八
百二十九
百三十
百三十一
百三十二
百三十三
百三十四
百三十五
百三十六
百三十七
百三十八
百三十九
百四十
百四十一
百四十二
百四十三
百四十四
百四十五
百四十六
百四十七
百四十八
百四十九
百五十
百五十一
百五十二
百五十三
百五十四
百五十五
百五十六
百五十七
百五十八
百五十九
百六十
百六十一
百六十二
百六十三
百六十四
百六十五
百六十六
百六十七
百六十八
百六十九
百七十
百七十一
百七十二
百七十三
百七十四
百七十五
百七十六
百七十七
百七十八
百七十九
百八十
百八十一
百八十二
百八十三
百八十四
百八十五
百八十六
百八十七
百八十八
百八十九
百九十
百九十一
百九十二
百九十三
百九十四
百九十五
百九十六
百九十七
百九十八
百九十九
二百
二百一
二百二
二百三
二百四
二百五
二百六
二百七
二百八
二百九
二百十
二百十一
二百十二
二百十三
二百十四
二百十五
二百十六
二百十七
二百十八
二百十九
二百二十
二百二十一
二百二十二
二百二十三
二百二十四
二百二十五
二百二十六
二百二十七
二百二十八
二百二十九
二百三十
二百三十一
二百三十二
二百三十三
二百三十四
二百三十五
二百三十六
二百三十七
二百三十八
二百三十九
二百四十
二百四十一
二百四十二
二百四十三
二百四十四
二百四十五
二百四十六
二百四十七
二百四十八
二百四十九
二百五十
二百五十一
二百五十二
二百五十三
二百五十四
二百五十五
二百五十六
二百五十七
二百五十八
二百五十九
二百六十
二百六十一
二百六十二
二百六十三
二百六十四
二百六十五
二百六十六
二百六十七
二百六十八
二百六十九
二百七十
二百七十一
二百七十二
二百七十三
二百七十四
二百七十五
二百七十六
二百七十七
二百七十八
二百七十九
二百八十
二百八十一
二百八十二
二百八十三
二百八十四
二百八十五
二百八十六
二百八十七
二百八十八
二百八十九
二百九十
二百九十一
二百九十二
二百九十三
二百九十四
二百九十五
二百九十六
二百九十七
二百九十八
二百九十九
三百
三百一
三百二
三百三
三百四
三百五
三百六
三百七
三百八
三百九
三百十
三百十一
三百十二
三百十三
三百十四
三百十五
三百十六
三百十七
三百十八
三百十九
三百二十
三百二十一
三百二十二
三百二十三
三百二十四
三百二十五
三百二十六
三百二十七
三百二十八
三百二十九
三百三十
三百三十一
三百三十二
三百三十三
三百三十四
三百三十五
三百三十六
三百三十七
三百三十八
三百三十九
三百四十
三百四十一
三百四十二
三百四十三
三百四十四
三百四十五
三百四十六
三百四十七
三百四十八
三百四十九
三百五十
三百五十一
三百五十二
三百五十三
三百五十四
三百五十五
三百五十六
三百五十七
三百五十八
三百五十九
三百六十
三百六十一
三百六十二
三百六十三
三百六十四
三百六十五
三百六十六
三百六十七
三百六十八
三百六十九
三百七十
三百七十一
三百七十二
三百七十三
三百七十四
三百七十五
三百七十六
三百七十七
三百七十八
三百七十九
三百八十
三百八十一
三百八十二
三百八十三
三百八十四
三百八十五
三百八十六
三百八十七
三百八十八
三百八十九
三百九十
三百九十一
三百九十二
三百九十三
三百九十四
三百九十五
三百九十六
三百九十七
三百九十八
三百九十九
四百
四百一
四百二
四百三
四百四
四百五
四百六
四百七
四百八
四百九
四百十
四百十一
四百十二
四百十三
四百十四
四百十五
四百十六
四百十七
四百十八
四百十九
四百二十
四百二十一
四百二十二
四百二十三
四百二十四
四百二十五
四百二十六
四百二十七
四百二十八
四百二十九
四百三十
四百三十一
四百三十二
四百三十三
四百三十四
四百三十五
四百三十六
四百三十七
四百三十八
四百三十九
四百四十
四百四十一
四百四十二
四百四十三
四百四十四
四百四十五
四百四十六
四百四十七
四百四十八
四百四十九
四百五十
四百五十一
四百五十二
四百五十三
四百五十四
四百五十五
四百五十六
四百五十七
四百五十八
四百五十九
四百六十
四百六十一
四百六十二
四百六十三
四百六十四
四百六十五
四百六十六
四百六十七
四百六十八
四百六十九
四百七十
四百七十一
四百七十二
四百七十三
四百七十四
四百七十五
四百七十六
四百七十七
四百七十八
四百七十九
四百八十
四百八十一
四百八十二
四百八十三
四百八十四
四百八十五
四百八十六
四百八十七
四百八十八
四百八十九
四百九十
四百九十一
四百九十二
四百九十三
四百九十四
四百九十五
四百九十六
四百九十七
四百九十八
四百九十九
五百
五百一
五百二
五百三
五百四
五百五
五百六
五百七
五百八
五百九
五百十
五百十一
五百十二
五百十三
五百十四
五百十五
五百十六
五百十七
五百十八
五百十九
五百二十
五百二十一
五百二十二
五百二十三
五百二十四
五百二十五
五百二十六
五百二十七
五百二十八
五百二十九
五百三十
五百三十一
五百三十二
五百三十三
五百三十四
五百三十五
五百三十六
五百三十七
五百三十八
五百三十九
五百四十
五百四十一
五百四十二
五百四十三
五百四十四
五百四十五
五百四十六
五百四十七
五百四十八
五百四十九
五百五十
五百五十一
五百五十二
五百五十三
五百五十四
五百五十五
五百五十六
五百五十七
五百五十八
五百五十九
五百六十
五百六十一
五百六十二
五百六十三
五百六十四
五百六十五
五百六十六
五百六十七
五百六十八
五百六十九
五百七十
五百七十一
五百七十二
五百七十三
五百七十四
五百七十五
五百七十六
五百七十七
五百七十八
五百七十九
五百八十
五百八十一
五百八十二
五百八十三
五百八十四
五百八十五
五百八十六
五百八十七
五百八十八
五百八十九
五百九十
五百九十一
五百九十二
五百九十三
五百九十四
五百九十五
五百九十六
五百九十七
五百九十八
五百九十九
六百
六百一
六百二
六百三
六百四
六百五
六百六
六百七
六百八
六百九
六百十
六百十一
六百十二
六百十三
六百十四
六百十五
六百十六
六百十七
六百十八
六百十九
六百二十
六百二十一
六百二十二
六百二十三
六百二十四
六百二十五
六百二十六
六百二十七
六百二十八
六百二十九
六百三十
六百三十一
六百三十二
六百三十三
六百三十四
六百三十五
六百三十六
六百三十七
六百三十八
六百三十九
六百四十
六百四十一
六百四十二
六百四十三
六百四十四
六百四十五
六百四十六
六百四十七
六百四十八
六百四十九
六百五十
六百五十一
六百五十二
六百五十三
六百五十四
六百五十五
六百五十六
六百五十七
六百五十八
六百五十九
六百六十
六百六十一
六百六十二
六百六十三
六百六十四
六百六十五
六百六十六
六百六十七
六百六十八
六百六十九
六百七十
六百七十一
六百七十二
六百七十三
六百七十四
六百七十五
六百七十六
六百七十七
六百七十八
六百七十九
六百八十
六百八十一
六百八十二
六百八十三
六百八十四
六百八十五
六百八十六
六百八十七
六百八十八
六百八十九
六百九十
六百九十一
六百九十二
六百九十三
六百九十四
六百九十五
六百九十六
六百九十七
六百九十八
六百九十九
七百
七百一
七百二
七百三
七百四
七百五
七百六
七百七
七百八
七百九
七百十
七百十一
七百十二
七百十三
七百十四
七百十五
七百十六
七百十七
七百十八
七百十九
七百二十
七百二十一
七百二十二
七百二十三
七百二十四
七百二十五
七百二十六
七百二十七
七百二十八
七百二十九
七百三十
七百三十一
七百三十二
七百三十三
七百三十四
七百三十五
七百三十六
七百三十七
七百三十八
七百三十九
七百四十
七百四十一
七百四十二
七百四十三
七百四十四
七百四十五
七百四十六
七百四十七
七百四十八
七百四十九
七百五十
七百五十一
七百五十二
七百五十三
七百五十四
七百五十五
七百五十六
七百五十七
七百五十八
七百五十九
七百六十
七百六十一
七百六十二
七百六十三
七百六十四
七百六十五
七百六十六
七百六十七
七百六十八
七百六十九
七百七十
七百七十一
七百七十二
七百七十三
七百七十四
七百七十五
七百七十六
七百七十七
七百七十八
七百七十九
七百八十
七百八十一
七百八十二
七百八十三
七百八十四
七百八十五
七百八十六
七百八十七
七百八十八
七百八十九
七百九十
七百九十一
七百九十二
七百九十三
七百九十四
七百九十五
七百九十六
七百九十七
七百九十八
七百九十九
八百
八百一
八百二
八百三
八百四
八百五
八百六
八百七
八百八
八百九
八百十
八百十一
八百十二
八百十三
八百十四
八百十五
八百十六
八百十七
八百十八
八百十九
八百二十
八百二十一
八百二十二
八百二十三
八百二十四
八百二十五
八百二十六
八百二十七
八百二十八
八百二十九
八百三十
八百三十一
八百三十二
八百三十三
八百三十四
八百三十五
八百三十六
八百三十七
八百三十八
八百三十九
八百四十
八百四十一
八百四十二
八百四十三
八百四十四
八百四十五
八百四十六
八百四十七
八百四十八
八百四十九
八百五十
八百五十一
八百五十二
八百五十三
八百五十四
八百五十五
八百五十六
八百五十七
八百五十八
八百五十九
八百六十
八百六十一
八百六十二
八百六十三
八百六十四
八百六十五
八百六十六
八百六十七
八百六十八
八百六十九
八百七十
八百七十一
八百七十二
八百七十三
八百七十四
八百七十五
八百七十六
八百七十七
八百七十八
八百七十九
八百八十
八百八十一
八百八十二
八百八十三
八百八十四
八百八十五
八百八十六
八百八十七
八百八十八
八百八十九
八百九十
八百九十一
八百九十二
八百九十三
八百九十四
八百九十五
八百九十六
八百九十七
八百九十八
八百九十九
九百
九百一
九百二
九百三
九百四
九百五
九百六
九百七
九百八
九百九
九百十
九百十一
九百十二
九百十三
九百十四
九百十五
九百十六
九百十七
九百十八
九百十九
九百二十
九百二十一
九百二十二
九百二十三
九百二十四
九百二十五
九百二十六
九百二十七
九百二十八
九百二十九
九百三十
九百三十一
九百三十二
九百三十三
九百三十四
九百三十五
九百三十六
九百三十七
九百三十八
九百三十九
九百四十
九百四十一
九百四十二
九百四十三
九百四十四
九百四十五
九百四十六
九百四十七
九百四十八
九百四十九
九百五十
九百五十一
九百五十二
九百五十三
九百五十四
九百五十五
九百五十六
九百五十七
九百五十八
九百五十九
九百六十
九百六十一
九百六十二
九百六十三
九百六十四
九百六十五
九百六十六
九百六十七
九百六十八
九百六十九
九百七十
九百七十一
九百七十二
九百七十三
九百七十四
九百七十五
九百七十六
九百七十七
九百七十八
九百七十九
九百八十
九百八十一
九百八十二
九百八十三
九百八十四
九百八十五
九百八十六
九百八十七
九百八十八
九百八十九
九百九十
九百九十一
九百九十二
九百九十三
九百九十四
九百九十五
九百九十六
九百九十七
九百九十八
九百九十九
千
千一
千二
千三
千四
千五
千六
千七
千八
千九
千十
千十一
千十二
千十三
千十四
千十五
千十六
千十七
千十八
千十九
千二十
千二十一
千二十二
千二十三
千二十四
千二十五
千二十六
千二十七
千二十八
千二十九
千三十
千三十一
千三十二
千三十三
千三十四
千三十五
千三十六
千三十七
千三十八
千三十九
千四十
千四十一
千四十二
千四十三
千四十四
千四十五
千四十六
千四十七
千四十八
千四十九
千五十
千五十一
千五十二
千五十三
千五十四
千五十五
千五十六
千五十七
千五十八
千五十九
千六十
千六十一
千六十二
千六十三
千六十四
千六十五
千六十六
千六十七
千六十八
千六十九
千七十
千七十一
千七十二
千七十三
千七十四
千七十五
千七十六
千七十七
千七十八
千七十九
千八十
千八十一
千八十二
千八十三
千八十四
千八十五
千八十六
千八十七
千八十八
千八十九
千九十
千九十一
千九十二
千九十三
千九十四
千九十五
千九十六
千九十七
千九十八
千九十九
二千
二千一
二千二
二千三
二千四
二千五
二千六
二千七
二千八
二千九
二千十
二千十一
二千十二
二千十三
二千十四
二千十五
二千十六
二千十七
二千十八
二千十九
二千二十
二千二十一
二千二十二
二千二十三
二千二十四
二千二十五
二千二十六
二千二十七
二千二十八
二千二十九
二千三十
二千三十一
二千三十二
二千三十三
二千三十四
二千三十五
二千三十六
二千三十七
二千三十八
二千三十九
二千四十
二千四十一
二千四十二
二千四十三
二千四十四
二千四十五
二千四十六
二千四十七
二千四十八
二千四十九
二千五十
二千五十一
二千五十二
二千五十三
二千五十四
二千五十五
二千五十六
二千五十七
二千五十八
二千五十九
二千六十
二千六十一
二千六十二
二千六十三
二千六十四
二千六十五
二千六十六
二千六十七
二千六十八
二千六十九
二千七十
二千七十一
二千七十二
二千七十三
二千七十四
二千七十五
二千七十六
二千七十七
二千七十八
二千七十九
二千八十
二千八十一
二千八十二
二千八十三
二千八十四
二千八十五
二千八十六
二千八十七
二千八十八
二千八十九
二千九十
二千九十一
二千九十二
二千九十三
二千九十四
二千九十五
二千九十六
二千九十七
二千九十八
二千九十九
三千
三千一
三千二
三千三
三千四
三千五
三千六
三千七
三千八
三千九
三千十
三千十一
三千十二
三千十三
三千十四
三千十五
三千十六
三千十七
三千十八
三千十九
三千二十
三千二十一
三千二十二
三千二十三
三千二十四
三千二十五
三千二十六
三千二十七
三千二十八
三千二十九
三千三十
三千三十一
三千三十二
三千三十三
三千三十四
三千三十五
三千三十六
三千三十七
三千三十八
三千三十九
三千四十
三千四十一
三千四十二
三千四十三
三千四十四
三千四十五
三千四十六
三千四十七
三千四十八
三千四十九
三千五十
三千五十一
三千五十二
三千五十三
三千五十四
三千五十五
三千五十六
三千五十七
三千五十八
三千五十九
三千六十
三千六十一
三千六十二
三千六十三
三千六十四
三千六十五
三千六十六
三千六十七
三千六十八
三千六十九
三千七十
三千七十一
三千七十二
三千七十三
三千七十四
三千七十五
三千七十六
三千七十七
三千七十八
三千七十九
三千八十
三千八十一
三千八十二
三千八十三
三千八十四
三千八十五
三千八十六
三千八十七
三千八十八
三千八十九
三千九十
三千九十一
三千九十二
三千九十三
三千九十四
三千九十五
三千九十六
三千九十七
三千九十八
三千九十九
四千
四千一
四千二
四千三
四千四
四千五
四千六
四千七
四千八
四千九
四千十
四千十一
四千十二
四千十三
四千十四
四千十五
四千十六
四千十七
四千十八
四千十九
四千二十
四千二十一
四千二十二
四千二十三
四千二十四
四千二十五
四千二十六
四千二十七
四千二十八
四千二十九
四千三十
四千三十一
四千三十二
四千三十三
四千三十四
四千三十五
四千三十六
四千三十七
四千三十八
四千三十九
四千四十
四千四十一
四千四十二
四千四十三
四千四十四
四千四十五
四千四十六
四千四十七
四千四十八
四千四十九
四千五十
四千五十一
四千五十二
四千五十三
四千五十四
四千五十五
四千五十六
四千五十七
四千五十八
四千五十九
四千六十
四千六十一
四千六十二
四千六十三
四千六十四
四千六十五
四千六十六
四千六十七
四千六十八
四千六十九
四千七十
四千七十一
四千七十二
四千七十三
四千七十四
四千七十五
四千七十六
四千七十七
四千七十八
四千七十九
四千八十
四千八十一
四千八十二
四千八十三
四千八十四
四千八十五
四千八十六
四千八十七
四千八十八
四千八十九
四千九十
四千九十一
四千九十二
四千九十三
四千九十四
四千九十五
四千九十六
四千九十七
四千九十八
四千九十九
五千
五千一
五千二
五千三
五千四
五千五
五千六
五千七
五千八
五千九
五千十
五千十一
五千十二
五千十三
五千十四
五千十五
五千十六
五千十七
五千十八
五千十九
五千二十
五千二十一
五千二十二
五千二十三
五千二十四
五千二十五
五千二十六
五千二十七
五千二十八
五千二十九
五千三十
五千三十一
五千三十二
五千三十三
五千三十四
五千三十五
五千三十六
五千三十七
五千三十八
五千三十九
五千四十
五千四十一
五千四十二
五千四十三
五千四十四
五千四十五
五千四十六
五千四十七
五千四十八
五千四十九
五千五十
五千五十一
五千五十二
五千五十三
五千五十四
五千五十五
五千五十六
五千五十七
五千五十八
五千五十九
五千六十
五千六十一
五千六十二
五千六十三
五千六十四
五千六十五
五千六十六
五千六十七
五千六十八
五千六十九
五千七十
五千七十一
五千七十二
五千七十三
五千七十四
五千七十五
五千七十六
五千七十七
五千七十八
五千七十九
五千八十
五千八十一
五千八十二
五千八十三
五千八十四
五千八十五
五千八十六
五千八十七
五千八十八
五千八十九
五千九十
五千九十一
五千九十二
五千九十三
五千九十四
五千九十五
五千九十六
五千九十七
五千九十八
五千九十九
六千
六千一
六千二
六千三
六千四
六千五
六千六
六千七
六千八
六千九
六千十
六千十一
六千十二
六千十三
六千十四
六千十五
六千十六
六千十七
六千十八
六千十九
六千二十
六千二十一
六千二十二
六千二十三
六千二十四
六千二十五
六千二十六
六千二十七
六千二十八
六千二十九
六千三十
六千三十一
六千三十二
六千三十三
六千三十四
六千三十五
六千三十六
六千三十七
六千三十八
六千三十九
六千四十
六千四十一
六千四十二
六千四十三
六千四十四
六千四十五
六千四十六
六千四十七
六千四十八
六千四十九
六千五十
六千五十一
六千五十二
六千五十三
六千五十四
六千五十五
六千五十六
六千五十七
六千五十八
六千五十九
六千六十
六千六十一
六千六十二
六千六十三
六千六十四
六千六十五
六千六十六
六千六十七
六千六十八
六千六十九
六千七十
六千七十一
六千七十二
六千七十三
六千七十四
六千七十五
六千七十六
六千七十七
六千七十八
六千七十九
六千八十
六千八十一
六千八十二
六千八十三
六千八十四
六千八十五
六千八十六
六千八十七
六千八十八
六千八十九
六千九十
六千九十一
六千九十二
六千九十三
六千九十四
六千九十五
六千九十六
六千九十七
六千九十八
六千九十九
七千
七千一
七千二
七千三
七千四
七千五
七千六
七千七
七千八
七千九
七千十
七千十一
七千十二
七千十三
七千十四
七千十五
七千十六
七千十七
七千十八
七千十九
七千二十
七千二十一
七千二十二
七千二十三
七千二十四
七千二十五
七千二十六
七千二十七
七千二十八
七千二十九
七千三十
七千三十一
七千三十二
七千三十三
七千三十四
七千三十五
七千三十六
七千三十七
七千三十八
七千三十九
七千四十
七千四十一
七千四十二
七千四十三
七千四十四
七千四十五
七千四十六
七千四十七
七千四十八
七千四十九
七千五十
七千五十一
七千五十二
七千五十三
七千五十四
七千五十五
七千五十六
七千五十七
七千五十八
七千五十九
七千六十
七千六十一
七千六十二
七千六十三
七千六十四
七千六十五
七千六十六
七千六十七
七千六十八
七千六十九
七千七十
七千七十一
七千七十二
七千七十三
七千七十四
七千七十五
七千七十六
七千七十七
七千七十八
七千七十九
七千八十
七千八十一
七千八十二
七千八十三
七千八十四
七千八十五
七千八十六
七千八十七
七千八十八
七千八十九
七千九十
七千九十一
七千九十二
七千九十三
七千九十四
七千九十五
七千九十六
七千九十七
七千九十八
七千九十九
八千
八千一
八千二
八千三
八千四
八千五
八千六
八千七
八千八
八千九
八千十
八千十一
八千十二
八千十三
八千十四
八千十五
八千十六
八千十七
八千十八
八千十九
八千二十
八千二十一
八千二十二
八千二十三
八千二十四
八千二十五
八千二十六
八千二十七
八千二十八
八千二十九
八千三十
八千三十一
八千三十二
八千三十三
八千三十四
八千三十五
八千三十六
八千三十七
八千三十八
八千三十九
八千四十
八千四十一
八千四十二
八千四十三
八千四十四
八千四十五
八千四十六
八千四十七
八千四十八
八千四十九
八千五十
八千五十一
八千五十二
八千五十三
八千五十四
八千五十五
八千五十六
八千五十七
八千五十八
八千五十九
八千六十
八千六十一
八千六十二
八千六十三
八千六十四
八千六十五
八千六十六
八千六十七
八千六十八
八千六十九
八千七十
八千七十一
八千七十二
八千七十三
八千七十四
八千七十五
八千七十六
八千七十七
八千七十八
八千七十九
八千八十
八千八十一
八千八十二
八千八十三
八千八十四
八千八十五
八千八十六
八千八十七
八千八十八
八千八十九
八千九十
八千九十一
八千九十二
八千九十三
八千九十四
八千九十五
八千九十六
八千九十七
八千九十八
八千九十九
九千
九千一
九千二
九千三
九千四
九千五
九千六
九千七
九千八
九千九
九千十
九千十一
九千十二
九千十三
九千十四
九千十五
九千十六
九千十七
九千十八
九千十九
九千二十
九千二十一
九千二十二
九千二十三
九千二十四
九千二十五
九千二十六
九千二十七
九千二十八
九千二十九
九千三十
九千三十一
九千三十二
九千三十三
九千三十四
九千三十五
九千三十六
九千三十七
九千三十八
九千三十九
九千四十
九千四十一
九千四十二
九千四十三
九千四十四
九千四十五
九千四十六
九千四十七
九千四十八
九千四十九
九千五十
九千五十一
九千五十二
九千五十三
九千五十四
九千五十五
九千五十六
九千五十七
九千五十八
九千五十九
九千六十
九千六十一
九千六十二
九千六十三
九千六十四
九千六十五
九千六十六
九千六十七
九千六十八
九千六十九
九千七十
九千七十一
九千七十二
九千七十三
九千七十四
九千七十五
九千七十六
九千七十七
九千七十八
九千七十九
九千八十
九千八十一
九千八十二
九千八十三
九千八十四
九千八十五
九千八十六
九千八十七
九千八十八
九千八十九
九千九十
九千九十一
九千九十二
九千九十三
九千九十四
九千九十五
九千九十六
九千九十七
九千九十八
九千九十九
一万
一万一
一万二
一万三
一万四
一万五
一万六
一万七
一万八
一万九
一万十
一万十一
一万十二
一万十三
一万十四
一万十五
一万十六
一万十七
一万十八
一万十九
一万二十
一万二十一
一万二十二
一万二十三
一万二十四
一万二十五
一万二十六
一万二十七
一万二十八
一万二十九
一万三十
一万三十一
一万三十二
一万三十三
一万三十四
一万三十五
一万三十六
一万三十七
一万三十八
一万三十九
一万四十
一万四十一
一万四十二
一万四十三
一万四十四
一万四十五
一万四十六
一万四十七
一万四十八
一万四十九
一万五十
一万五十一
一万五十二
一万五十三
一万五十四
一万五十五
一万五十六
一万五十七
一万五十八
一万五十九
一万六十
一万六十一
一万六十二
一万六十三
一万六十四
一万六十五
一万六十六
一万六十七
一万六十八
一万六十九
一万七十
一万七十一
一万七十二
一万七十三
一万七十四
一万七十五
一万七十六
一万七十七
一万七十八
一万七十九
一万八十
一万八十一
一万八十二
一万八十三
一万八十四
一万八十五
一万八十六
一万八十七
一万八十八
一万八十九
一万九十
一万九十一
一万九十二
一万九十三
一万九十四
一万九十五
一万九十六
一万九十七
一万九十八
一万九十九
二万
二万一
二万二
二万三
二万四
二万五
二万六
二万七
二万八
二万九
二万十
二万十一
二万十二
二万十三
二万十四
二万十五
二万十六
二万十七
二万十八
二万十九
二万二十
二万二十一
二万二十二
二万二十三
二万二十四
二万二十五
二万二十六
二万二十七
二万二十八
二万二十九
二万三十
二万三十一
二万三十二
二万三十三
二万三十四
二万三十五
二万三十六
二万三十七
二万三十八
二万三十九
二万四十
二万四十一
二万四十二
二万四十三
二万四十四
二万四十五
二万四十六
二万四十七
二万四十八
二万四十九
二万五十
二万五十一
二万五十二
二万五十三
二万五十四
二万五十五
二万五十六
二万五十七
二万五十八
二万五十九
二万六十
二万六十一
二万六十二
二万六十三
二万六十四
二万六十五
二万六十六
二万六十七
二万六十八
二万六十九
二万七十
二万七十一
二万七十二
二万七十三
二万七十四
二万七十五
二万七十六
二万七十七
二万七十八
二万七十九
二万八十
二万八十一
二万八十二
二万八十三
二万八十四
二万八十五
二万八十六
二万八十七
二万八十八
二万八十九
二万九十
二万九十一
二万九十二
二万九十三
二万九十四
二万九十五
二万九十六
二万九十七
二万九十八
二万九十九
三万
三万一
三万二
三万三
三万四
三万五
三万六
三万七
三万八
三万九
三万十
三万十一
三万十二
三万十三
三万十四
三万十五
三万十六
三万十七
三万十八
三万十九
三万二十
三万二十一
三万二十二
三万二十三
三万二十四
三万二十五
三万二十六
三万二十七
三万二十八
三万二十九
三万三十
三万三十一
三万三十二
三万三十三
三万三十四
三万三十五
三万三十六
三万三十七
三万三十八
三万三十九
三万四十
三万四十一
三万四十二
三万四十三
三万四十四
三万四十五
三万四十六
三万四十七
三万四十八
三万四十九
三万五十
三万五十一
三万五十二
三万五十三
三万五十四
三万五十五
三万五十六
三万五十七
三万五十八
三万五十九
三万六十
三万六十一
三万六十二
三万六十三
三万六十四
三万六十五
三万六十六
三万六十七
三万六十八
三万六十九
三万七十
三万七十一
三万七十二
三万七十三
三万七十四
三万七十五
三万七十六
三万七十七
三万七十八
三万七十九
三万八十
三万八十一
三万八十二
三万八十三
三万八十四
三万八十五
三万八十六
三万八十七
三万八十八
三万八十九
三万九十
三万九十一
三万九十二
三万九十三
三万九十四
三万九十五
三万九十六
三万九十七
三万九十八
三万九十九
四万
四万一
四万二
四万三
四万四
四万五
四万六
四万七
四万八
四万九
四万十
四万十一
四万十二
四万十三
四万十四
四万十五
四万十六
四万十七
四万十八
四万十九
四万二十
四万二十一
四万二十二
四万二十三
四万二十四
四万二十五
四万二十六
四万二十七
四万二十八
四万二十九
四万三十
四万三十一
四万三十二
四万三十三
四万三十四
四万三十五
四万三十六
四万三十七
四万三十八
四万三十九
四万四十
四万四十一
四万四十二
四万四十三
四万四十四
四万四十五
四万四十六
四万四十七
四万四十八
四万四十九
四万五十
四万五十一
四万五十二
四万五十三
四万五十四
四万五十五
四万五十六
四万五十七
四万五十八
四万五十九
四万六十
四万六十一
四万六十二
四万六十三
四万六十四
四万六十五
四万六十六
四万六十七
四万六十八
四万六十九
四万七十
四万七十一
四万七十二
四万七十三
四万七十四
四万七十五
四万七十六
四万七十七
四万七十八
四万七十九
四万八十
四万八十一
四万八十二
四万八十三
四万八十四
四万八十五
四万八十六
四万八十七
四万八十八
四万八十九
四万九十
四万九十一
四万九十二
四万九十三
四万九十四
四万九十五
四万九十六
四万九十七
四万九十八
四万九十九
五万
五万一
五万二
五万三
五万四
五万五
五万六
五万七
五万八
五万九
五万十
五万十一
五万十二
五万十三
五万十四
五万十五
五万十六
五万十七
五万十八
五万十九
五万二十
五万二十一
五万二十二
五万二十三
五万二十四
五万二十五
五万二十六
五万二十七
五万二十八
五万二十九
五万三十
五万三十一
五万三十二
五万三十三
五万三十四
五万三十五
五万三十六
五万三十七
五万三十八
五万三十九
五万四十
五万四十一
五万四十二
五万四十三
五万四十四
五万四十五
五万四十六
五万四十七
五万四十八
五万四十九
五万五十
五万五十一
五万五十二
五万五十三
五万五十四
五万五十五
五万五十六
五万五十七
五万五十八
五万五十九
五万六十
五万六十一
五万六十二
五万六十三
五万六十四
五万六十五
五万六十六
五万六十七
五万六十八
五万六十九
五万七十
五万七十一
五万七十二
五万七十三
五万七十四
五万七十五
五万七十六
五万七十七
五万七十八
五万七十九
五万八十
五万八十一
五万八十二
五万八十三
五万八十四
五万八十五
五万八十六
五万八十七
五万八十八
五万八十九
五万九十
五万九十一
五万九十二
五万九十三
五万九十四
五万九十五
五万九十六
五万九十七
五万九十八
五万九十九
六万
六万一
六万二
六万三
六万四
六万五
六万六
六万七
六万八
六万九
六万十
六万十一
六万十二
六万十三
六万十四
六万十五
六万十六
六万十七
六万十八
六万十九
六万二十
六万二十一
六万二十二
六万二十三
六万二十四
六万二十五
六万二十六
六万二十七
六万二十八
六万二十九
六万三十
六万三十一
六万三十二
六万三十三
六万三十四
六万三十五
六万三十六
六万三十七
六万三十八
六万三十九
六万四十
六万四十一
六万四十二
六万四十三
六万四十四
六万四十五
六万四十六
六万四十七
六万四十八
六万四十九
六万五十
六万五十一
六万五十二
六万五十三
六万五十四
六万五十五
六万五十六
六万五十七
六万五十八
六万五十九
六万六十
六万六十一
六万六十二
六万六十三
六万六十四
六万六十五
六万六十六
六万六十七
六万六十八
六万六十九
六万七十
六万七十一
六万七十二
六万七十三
六万七十四
六万七十五
六万七十六
六万七十七
六万七十八
六万七十九
六万八十
六万八十一
六万八十二
六万八十三
六万八十四
六万八十五
六万八十六
六万八十七
六万八十八
六万八十九
六万九十
六万九十一
六万九十二
六万九十三
六万九十四
六万九十五
六万九十六
六万九十七
六万九十八
六万九十九
七万
七万一
七万二
七万三
七万四
七万五
七万六
七万七
七万八
七万九
七万十
七万十一
七万十二
七万十三
七万十四
七万十五
七万十六
七万十七
七万十八
七万十九
七万二十
七万二十一
七万二十二
七万二十三
七万二十四
七万二十五
七万二十六
七万二十七
七万二十八
七万二十九
七万三十
七万三十一
七万三十二
七万三十三
七万三十四
七万三十五
七万三十六
七万三十七
七万三十八
七万三十九
七万四十
七万四十一
七万四十二
七万四十三
七万四十四
七万四十五
七万四十六
七万四十七
七万四十八
七万四十九
七万五十
七万五十一
七万五十二
七万五十三
七万五十四
七万五十五
七万五十六
七万五十七
七万五十八
七万五十九
七万六十
七万六十一
七万六十二
七万六十三
七万六十四
七万六十五
七万六十六
七万六十七
七万六十八
七万六十九
七万七十
七万七十一
七万七十二
七万七十三
七万七十四
七万七十五
七万七十六
七万七十七
七万七十八
七万七十九
七万八十
七万八十一
七万八十二
七万八十三
七万八十四
七万八十五
七万八十六
七万八十七
七万八十八
七万八十九
七万九十
七万九十一
七万九十二
七万九十三
七万九十四
七万九十五
七万九十六
七万九十七
七万九十八
七万九十九
八万
八万一
八万二
八万三
八万四
八万五
八万六
八万七
八万八
八万九
八万十
八万十一
八万十二
八万十三
八万十四
八万十五
八万十六
八万十七
八万十八
八万十九
八万二十
八万二十一
八万二十二
八万二十三
八万二十四
八万二十五
八万二十六
八万二十七
八万二十八
八万二十九
八万三十
八万三十一
八万三十二
八万三十三
八万三十四
八万三十五
八万三十六
八万三十七
八万三十八
八万三十九
八万四十
八万四十一
八万四十二
八万四十三
八万四十四
八万四十五
八万四十六
八万四十七
八万四十八
八万四十九
八万五十
八万五十一
八万五十二
八万五十三
八万五十四
八万五十五
八万五十六
八万五十七
八万五十八
八万五十九
八万六十
八万六十一
八万六十二
八万六十三
八万六十四
八万六十五
八万六十六
八万六十七
八万六十八
八万六十九
八万七十
八万七十一
八万七十二
八万七十三
八万七十四
八万七十五
八万七十六
八万七十七
八万七十八
八万七十九
八万八十
八万八十一
八万八十二
八万八十三
八万八十四
八万八十五
八万八十六
八万八十七
八万八十八
八万八十九
八万九十
八万九十一
八万九十二
八万九十三
八万九十四
八万九十五
八万九十六
八万九十七
八万九十八
八万九十九
九万
九万一
九万二
九万三
九万四
九万五
九万六
九万七
九万八
九万九
九万十
九万十一
九万十二
九万十三
九万十四
九万十五
九万十六
九万十七
九万十八
九万十九
九万二十
九万二十一
九万二十二
九万二十三
九万二十四
九万二十五
九万二十六
九万二十七
九万二十八
九万二十九
九万三十
九万三十一
九万三十二
九万三十三
九万三十四
九万三十五
九万三十六
九万三十七
九万三十八
九万三十九
九万四十
九万四十一
九万四十二
九万四十三
九万四十四
九万四十五
九万四十六
九万四十七
九万四十八
九万四十九
九万五十
九万五十一
九万五十二
九万五十三
九万五十四
九万五十五
九万五十六
九万五十七
九万五十八
九万五十九
九万六十
九万六十一
九万六十二
九万六十三
九万六十四
九万六十五
九万六十六
九万六十七
九万六十八
九万六十九
九万七十
九万七十一
九万七十二
九万七十三
九万七十四
九万七十五
九万七十六
九万七十七
九万七十八
九万七十九
九万八十
九万八十一
九万八十二
九万八十三
九万八十四
九万八十五
九万八十六
九万八十七
九万八十八
九万八十九
九万九十
九万九十一
九万九十二
九万九十三
九万九十四
九万九十五
九万九十六
九万九十七
九万九十八
九万九十九
十万
十万一
十万二
十万三
十万四
十万五
十万六
十万七
十万八
十万九
十万十
十万十一
十万十二
十万十三
十万十四
十万十五
十万十六
十万十七
十万十八
十万十九
十万二十
十万二十一
十万二十二
十万二十三
十万二十四
十万二十五
十万二十六
十万二十七
十万二十八
十万二十九
十万三十
十万三十一
十万三十二
十万三十三
十万三十四
十万三十五
十万三十六
十万三十七
十万三十八
十万三十九
十万四十
十万四十一
十万四十二
十万四十三
十万四十四
十万四十五
十万四十六
十万四十七
十万四十八
十万四十九
十万五十
十万五十一
十万五十二
十万五十三
十万五十四
十万五十五
十万五十六
十万五十七
十万五十八
十万五十九
十万六十
十万六十一
十万六十二
十万六十三
十万六十四
十万六十五
十万六十六
十万六十七
十万六十八
十万六十九
十万七十
十万七十一
十万七十二
十万七十三
十万七十四
十万七十五
十万七十六
十万七十七
十万七十八
十万七十九
十万八十
十万八十一
十万八十二
十万八十三
十万八十四
十万八十五
十万八十六
十万八十七
十万八十八
十万八十九
十万九十
十万九十一
十万九十二
十万九十三
十万九十四
十万九十五
十万九十六
十万九十七
十万九十八
十万九十九
百万
百万一
百万二
百万三
百万四
百万五
百万六
百万七
百万八
百万九
百万十
百万十一
百万十二
百万十三
百万十四
百万十五
百万十

思い出した全部
旺生くんのこと
どうして忘れてたのか
あのね
自分がやったのかも――
ねこれみーくんの？
わっ
おっことしてた？
うん僕？

ソラログ④

はいっ
もー落とさないでねっ
うん
ありがとう
びっくりして
おやつのお皿さよーみたいねっ
にーちゃんがくれたんだ
おすそわけにって
みーくんにもにいにいるの？
わたしのいいにーにが水でくれるんだ…


あー
あ――――
潮さんっ!?
ぎゅ
ぎゅ
ぎゅ
え――
そ――――
え――――
えっ
どーしたの
だって
だって夜っ
お星さま
見たいのに～
大丈夫だよ
"にわかあめ"って
お天気よほう
言ってたから
でも―
でも―

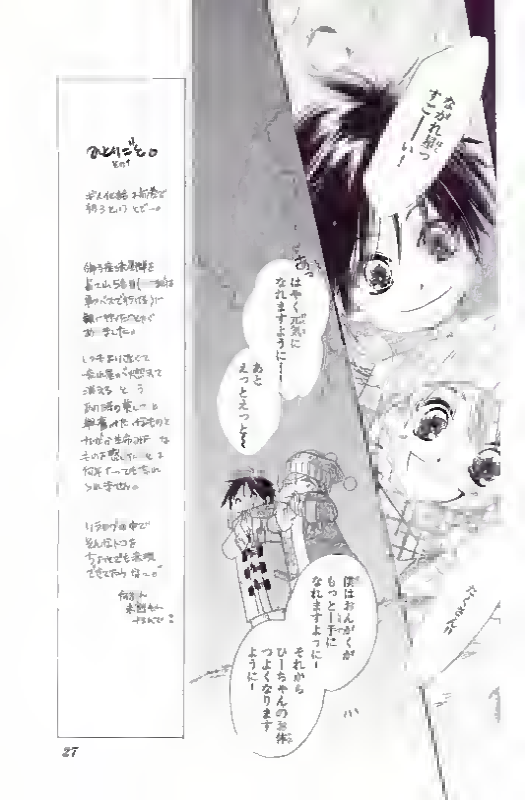
じゃあ
お星さまに
お願いしよう？
晴れますように
ようにって
ひーちゃんに
あげる
たくさん
お願いしてね？
大丈夫
きっと晴れるよ
いいの？
にぃにに
もらった
ものでしょ？
ひーちゃんに
ならいいよ
それに
僕ね…

病気でえんそうする時ね
みんな元気になーれっ
ていつもお願いしながら弾くんだ
だから今日
このあと一緒にお願いしながら僕がんばるからひーちゃんもお願いね！
大丈夫だよ・・
だいじょうぶ
ふしぎ
みーくんがきっとなんでもできちゃう気がするの
わかったがんばる！
ひーちゃん来たよー！

おとーさんー
にいにー
じゃ行くね
また夜にねー
うんっ
だあれ
ひーちゃん
なーにっ
その声
ナイショなのー

みーくんが
大好きだった
胸がかわらず
苦しくて
今日の悲しさに
二次わくわくして
一緒にいると苦しくて
みーくん！
ひーちゃん

大人のひとにみつからなかったら
ばーっちり
へーきっ!
書き込みありしてからよろしくしてきたから♪
ふってないね
あのいきおいでくれたね!
ひーちゃん
お手てあったかいね?
ぎゅ
んっと
ちっちまで"お手てぶくろ"してたのっ
ぎゅ
ほら見て!


なかれん頑張って！
すこーい！
あっ
はやく"男"になれますように！！
あと
えっとえっと～
ぷるぷる
僕はおんがくがもっと上手になれますように
それからひーちゃんの身体つよくなりますように

じゃあ　わたしは
みーくんがおんがく
世界いちに
なれますように！
ねっ
—知ってる？
なぜ雨は
涙なんだって
？お星さま
おナカ
痛いの？
ちがうよ
あのね？
へーき？
んっ
あっ
へっ？

あ――!?
ガサ
たいへんっ!!
ガサ
ガサ
た?
!待って
ひーちゃん
暗いから
危ないよ
ガサ
みーくんの
にいにが
みーくんにくれた
だいじな
ひーちゃんに
くれたのに――
!?

キャあ
ひーちゃん…!
ビュー
ビュン

ユラ
…つみ～
大丈夫、動かないで！
アッ
プチ
プチッ

キャあ
ドシャ
うー

まーくん…
ごめんね…
ごめんね…
いたい…
そうだ
まーくん…

手
ずっと
つめたい
……

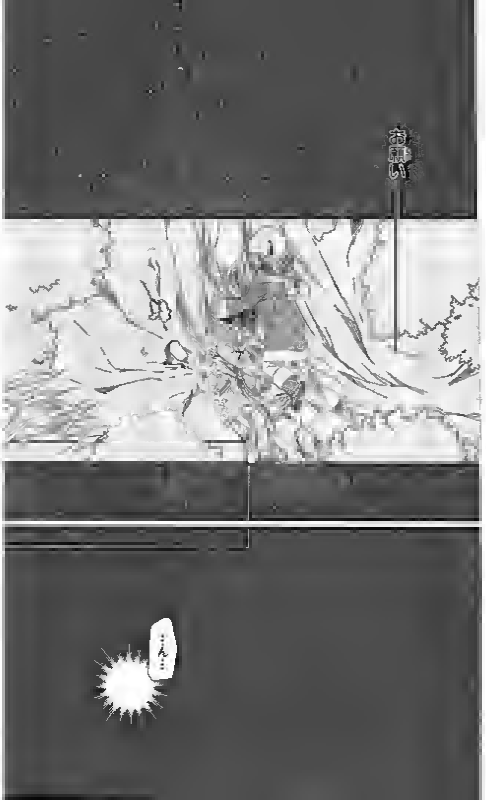
みぃくん…!?

……みーくん

ハッ

ギィィィ
ア
ア
ア

っ……
お願い
お星さま
いやだよう
いやだよう…!!
み…くん…
み…くんを
助けて…!!


お願い
……ん……

アラ？
ごめんなさい
！
麻生くん!?
ぎゅっ

ごめんなさい――
九!!

14話／祈り

ごめん
行くね
…だけど

離せぇから！
ぜったいに…!!
光…!!
……みなとくん……

大丈夫か？
どうした
―よかった
泣いてる―

ごめんね
痛かったよね
みーくん――
――お前
思い出したのか！
ごめんなさいは
私のほうだ
私があの時

星が見たいなんて
言ったから…
大好きだった涼人くんを
死なせてしまったと思って
つらくて
悲しすぎて
思い出すことをやめてしまった
ごめんなさい——
お前は
悪くない！
俺が…
そうだ
悪いのは
お前だよ…!!

光…離れろ…
お兄…!?
妻…がしたこと
よく覚えてる
ありがたいだな…!
安心したよ
あの時…記憶を
失くした時
こいつが何をしたか
覚えてやる……
光…
オレがこいつを
許せない理由を
……
嘘…!?

翌晩、からいなくなった
光を捜しに出た
大人たちと
オレもいた
いた!
こっちに手形!
眠れてるぞ!
知り合いか?
ないな
ひどいケガだ
!?
事件で
騒いでいる
ヤツか
光は
どこにいるの?神!
こいつは置き去りに
したんだよ!!
ところが光に
見つかったりは倒れてる
こいつ一人だった!!

皇下で気を失ってた
お前を――――
夜、つ
あの月は
よく冷えこんで
いたのを
覚えてる
寒かったよな
怖かったよな
思い出して
かわいそうに――
忘れていて
良かったんだ
こんなことは――!!
記憶が戻って

私のせいとか
素人くんのこととか
唯の気持ちとか
麻生くん どうして黙ってるんだろうとか
いつぺんに重なってなんだかよくわからなくなってる
…こんな
一人だけ助かろうとした奴のことなんて忘れたほうがいい

それは…

――混乱 してるけど

違う！

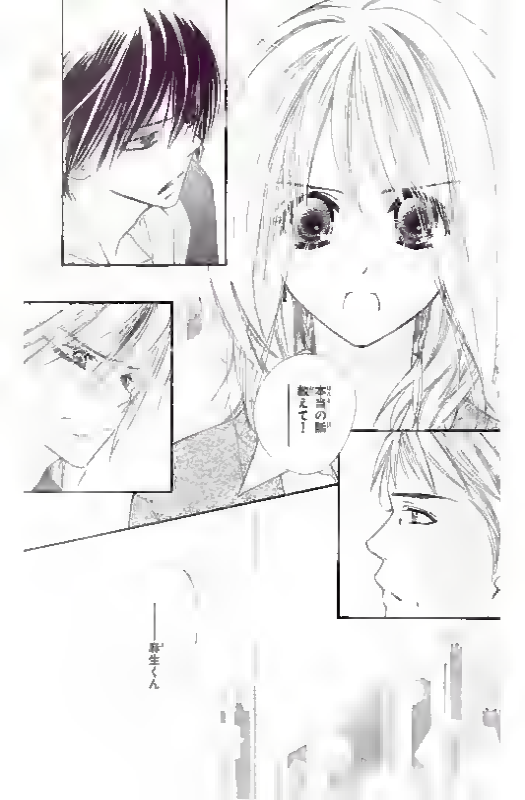
ばっ
光…!?
浸入くんは…
麻二くんは
そんな人じゃない!
知ってるもの
この人がどんな人か
覚えてるもの
あの時助けるって
言ってくれたこと
濡れて重量の
中ではっきりと

「助けるから!!
ぜったいに…!!」
力強く
だから今
私はここにいるって
美人くんを
信じてる

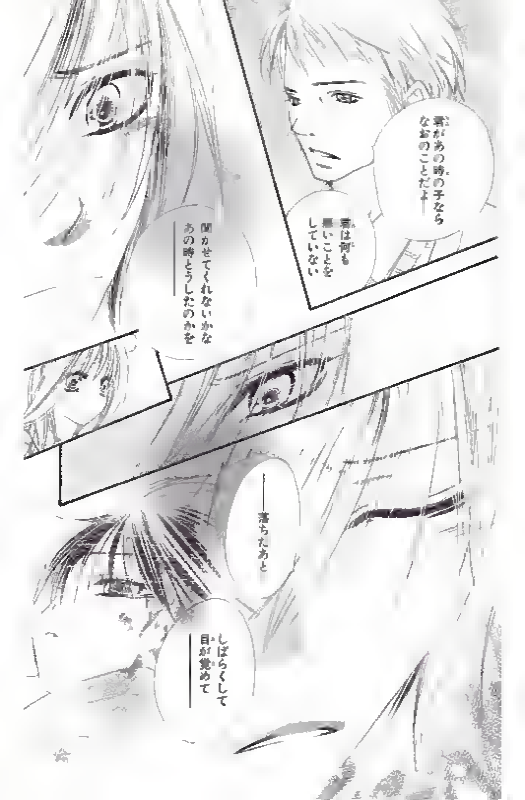
「うん…」
これだけはわかってる　だから
何があったとしても大丈夫
「…愛してる」

光
だけどこいつは
瑠
やめなさい
麻生くんは
光の恩人なのだから

1/10
親父一件
お父さん…！
なんて――
大きな声で
母さんが
心配するよ
聞いてたよ
光
全部
思い出したんだね！
お父さん
お父さん


"本当の"願い
教えて！
――新生くん

君から許してもらえないかな
唯!
親父!?
もう許してあげなさい
おじさん
俺は
っ!


君があの時の子ならなおのことだよ
君は何も悪いことをしていない
聞かせてくれないかなあの時どうしたのかを
――落ちたあと
しばらくして目が覚めて

隣に倒れてた兄は
意識がほとんど
なくて…
ごめんね
しばらく一人に
しちゃうけど
でも
すぐ
もどるから…!
…俺は子供で…
――一人では
進んでゆけないから
助けを呼びに
必死で里を登りました

だけど
車椅から這い出たところで気を失ってしまって――
「おい いたぞ！」
凌人くんも大怪我してたのに!!
君が急いで呼んでくれたからこそ光の発見も早くて
生死をさまよって記憶は失ってしまったけど 助かった

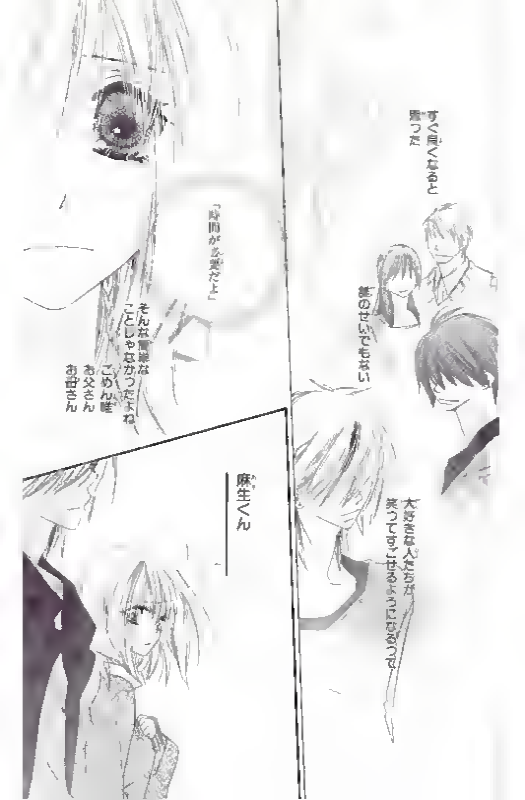
光の糸をつないでくれたのは君だよ
蒼人くん…！
蒼人くんは!?
そのあとどうしてたの!?
それなら会いに来てくれたら！
次に気づいた時は
病院だった
家の近くの

ちがうんだ
かいちゃんは？
いいの楽人……
あなたは
よくやったの
「忘れなさい…」
——光は
元カノを聞かされた
「っそだ」
「ひーちゃん
ごめんね」
そんな…
嘘も着えて
くれなかったの？
以来 周囲も
口を閉ざして
確かなことは何も
わからなく
じゃあ
真生くんはずっと
都合の
いいことを…!!

それでもオレは許せない…！
どうして…？
"辛い思い出は忘れてしまえばいい。"
と…

"いずれ記憶も薄れる"
そう言うのお医者さんも僕たち大人の都合で考えたんだろう
あの子は大人に無理して笑ったことはいけないけれど
あの事故に触れようとしないで逃げた父さんたち親の責任もある
光
唯には少し時間がいるだけだよ父さんにまかせて…
蒼生くん
光を救ってくれてありがとう

お礼が遅くなって…
しかもこんな夜ですまないけど
本当に感謝してる
今度ゆっくり話そう
光もね…
本当のことがわかれば


すぐ良くなると
思った
大きな人たちが
笑ってすごせるようになるって
誰のせいでもない
「時間が必要だよ」
そんな簡単な
ことじゃなかったよね
ごめんね
お父さん
お母さん
麻生くん

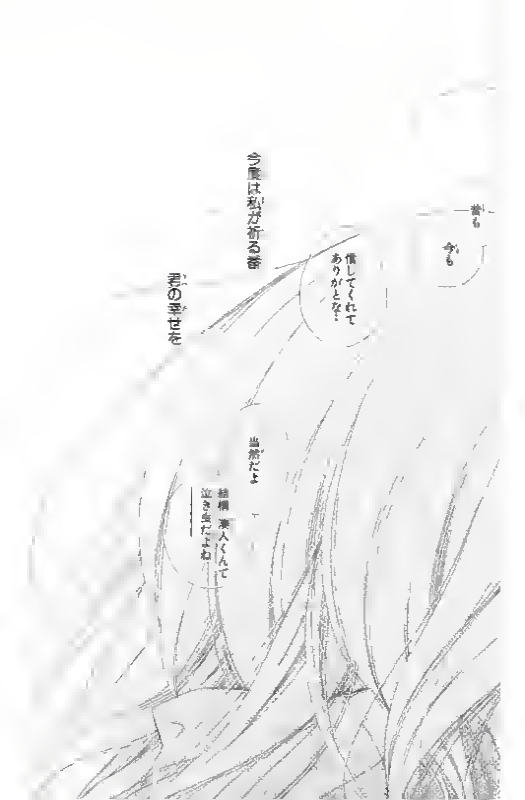
悪い！
ずっと、助けられなかったと悔やんでたから

許されなくて当然て
時間が必要だというなら この人には
ぺちゃ
もういいの!!

ここにいるよ？
あのがんばっ
もういいんだよ
…うん

よかった
何かがほどけるような
笑顔から
どれだけ祈ってくれて
いたかわかって

心から この人を幸せにしたいと思った
さみしくないかな
空のむこうの天国で
元気にしてるかな
僕のピアノは聴いてる？


昔も
今も
信じてくれてありがとな
今度は私が祈る番
君の幸せを
当然だよ
結構 寒入くんて泣き虫だよね

大切な人の
幸せを
父
わかってるよ
ずっと自分がまだ
許せないんだってこと
『どうしてあの日
光のそばにオレが
いなかったんだろう』
『そばにいたらきっと
あんな目にあわせず
守ってやれたのに』
自分しか能しくて
できなかったことと
目の前で見せつけ
られたようで
くやしくて
認めたくなくて

悩んで
楽に
なりたかった
妹の幸せも
願えない
サイテーな兄貴
だよ…だけど

光
ごめんな
まだもう少し
かかりそうだ…
ずっと
待ってる
祈ってる

祈のは願いごと
知ってるから

星
流れないねー
とりあえず
こっちの星で
ガマンしとけよ
まあ
時期じゃ
ねーからな
ちぇ
もうケリ飛ばして
くれるなよ
ていうか
お前のだから
重す
ダン
今とっか落ちても
持ち上げの
大変そーだから
どーいう
イミ
自分もよく
落ってことしてた
くせにさー
あーあっ
"みーくん"はあんなに
可愛かったのになぁ
反抗のカケラも
なくて悪いな

ね
こーいうのって
やっぱり"運命"て
ゆーかな？
…俺も今も
好きだ。
——とか
言ったり？
もう！！…
みーくんて
ひーちゃんのこと
そう思ってくれて
たんだ!?
ず…
でもそれだと
両好きじゃ
なかったら
好きになってもらえ
なかったみたいで
イヤだな。
バーカ

お前があの子って
わかるより全然前に
もう好きだったよ。
うん
私も
小さな頃は

楽しさと悲しみを

うたえた日は 祈りと

まったく思い出を

……ん
そうだよ
私たち
そして私に似てた空が
二人ひとつになったんだね
知らずに二人が
同じ人好きに
なったんだね

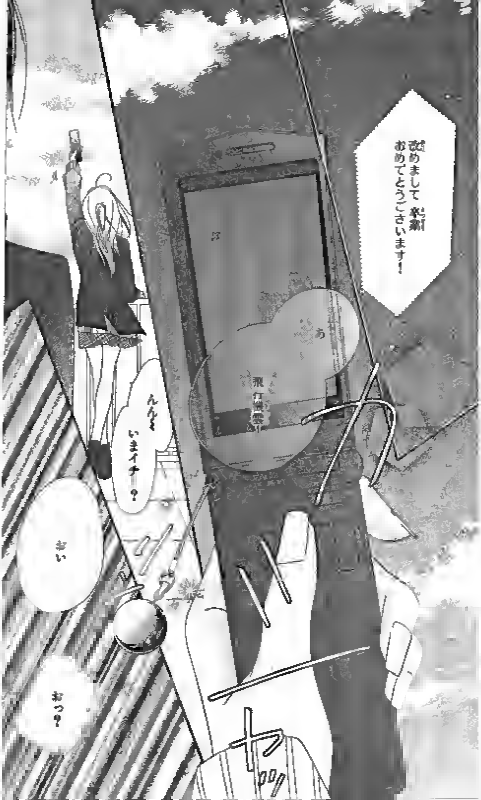
これから二者にどんな未来を描こうか
やっぱり運命にしとこうよ♪
…諦めにしろよ…

最終話

物理地学室
R5
天文部
先輩！
卒業おめでとーございまーす!!
第二十三回
卒業式

ありがとー
いつでも遊び来てくださいねっ
いびりに来るよ
光いない？
光光輝ならまた戻るって言ってどっか行きましたよ
ああ！
ダーリンとこかな

素晴らしい演奏でありがとうございました！
東京芸術学院
国内外
数々のコンクールを
総なめにしまくりの
天才ピアニスト
麻生先輩
音楽学コース
卒業記念演奏会
時刻ゲスト
開場
演奏
わっ
まさか
国内屈指の
音楽大学に進学後も
さらなる活躍を
期待しています
先輩のおかげです


祝☆
おめでとうございます！
ん？
いまイチ？
おい
おっ？

会場にいないなんて冷てーな
だってすごくキレイだったんだもん
でもちゃんと聴いてたよ ここまで響いてたもの
嬉しいもんだ
ほんとだって！
じゃあき

演奏終了
と
学校だと
お久しぶり☆
ああ…
海外のコンクール
やっぱ自国開催で
あんまり参加者
なかったからなー
…寒い
しゃあ
お疲れサマーぬ
…どうだった？
コンクールは
ん？
…ああ

—世界には
すごい奴がいる—
広いなって
日本に戻ってくると
そう思うかな
—でも春からこっちの大学生ね—
は——い
そうだよ
そっか

まったく…ちょっと目を離したら
会場から消えてこんなことしてるんだからねえ
静香さん！
久しぶりね光ちゃん
あれぇ？なんでいるんです？
宰須でゲストにお呼ばれしてたのよ♪
これでも世界的オペラ歌手なのよね私
やっぱ仲悪いっ
知ってまーす言ってみただけ♪
やあねえ相変わらず可愛くない娘ね♡
まぁでも今日はほぼ漫人くんのマネージャー要員よ身内として
この際取材やら演奏依頼やらたくさんあるのよ
忙しいの少し自覚して頂戴てないと

ちゃっちゃと一直に
なってもらって
旦那いないか
うワさせて
もらえないでしょ
ほとぼとに
戻ってね みんな
待ってるのよ
わかった
光ちゃんは
また後でね
――笑って話せる
ようになったんだよな
死んだ俺の
元妻のこと
うん
よかった
あれから3年

移り変わる景色様と同じに

時間は驚くに過ぎてる

じゃあ
行く

あ 今日の
歓迎会 来るよね

待ってるね

大切な人たちの
幸せへ

――待ってんだぞっと！……
天文部のみんな卒業おめでとう！
慣れ親しんだ空の下今夜は食べて飲んで騒いじゃおっ♪おちさんが責任持つ

かんぱ――――いっ!!
叔父さん今日は色々ありがとうです～
光ちゃんのお祝いもしたかったしね
いいとこですねー
光っ あんた ここ御馳走も来てんの!?
あら
そういえば瀬人くんと 兄ちゃんは…

じゃんじゃん早く
持ってこーいっ
ようぴく～♪
…
仕込み係。

お前の
彼女さんだろ
人遣い荒いの
なんとか言えよ！
別に？
俺はこーいうの
好きだし
ツイ
悪い主には
逆らわない
ほうが
いいんじゃ
ねえの？
ぐっ…
悔しい…。

妹にいいトコ見せれるだろ
そうかっ♡
はっ
ってめっよくも弟をダシに！
勝負するか!?
ああ!?
瞬に。
カカカカ
ららら
き
あらぁ意外と仲良くやってるしゃない
ですぐ
野郎なんてケンカさせときゃいいんだよ
万一怪我しても未来の看護師さんいるしね～
あら光ちゃんそうなの？
はい

ひとりごと。

手伝うよ
これ
こう？
そう

光
これ
持ってって
うん
はーい
まだまだ
あるよっー
そばに置いとき
てーなら楽勝！
なれよ！
バーカ
？

泣かすんじゃねーぞ
今の光の装置
守ってんのは
お前なんだからな
忘れんな

あんま泣かしてっと宇宙の果てまで追っていち殺す！
時間は流れてる
嘘
お兄ちゃん
お兄サマ
今帰るか
てめえ

お疲れサマ
ありがとね
あ
サンキュ
…うひとつ
ありがと
…聞いてたのか
みんなに聞こえてたよ

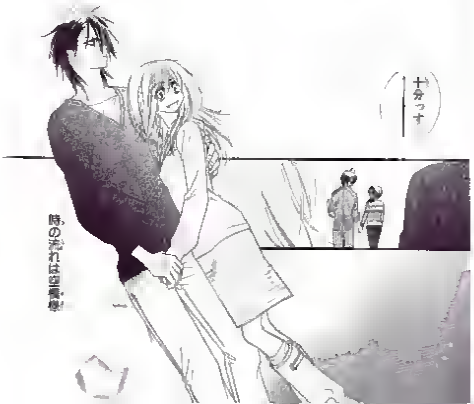
まあ
いつでも兄ちゃんがいるって事だよ
これはおせっかいだけどな 光
あいつ…お前に何か言い出しにくいことありそうだぞ
知ってる

ちょっとね
待ってみてるよ
…そうか
あいつは
優しすぎて
負けたもんだな
お兄
潤人くんに
トゲ×2してても
よく見てるよね
そういう優しいトコ
二人よく似てるよ
！
いい？
これは
内緒ね

二人が
似てるトコ
あったから
凛人くん好きに
なったのかも
ずっと
大好きだからね
お兄ちゃん！
…って

勝った!!
つても…
あーあー
さーみしーくなっちゃうなー
わかるぞ
がんばったな
お兄ちゃん
嬉を噛む
やるよーな
もんだよなぁ
まあ
見守ってやろうや…
少年よ!
君も今日
妹卒業だっ
飲め~!!
おす
社長!!
~ありがとうございます
なんか手持ちブタさんっ

ソラログ④



悲しさえも必ず晴れて
明日が来るように光のほうへ
みんなの手はあき出してく
おーい
生プラネタリウム
やるよー
さすが
天文部！

それぞれの未来へ――

はじまり
はじまりぃ～

男子組は
勝った？
あぁ
楽勝
勝ってたからな
すぐ終わった
そっちは？
さっきまで
観戦してたけど
もう来たんじゃ
ないかな
めんどくさい
ふられる前に
当てきたから
わかんないけど
めんどい
ふぁ
ここに
来るのは
今日で
3回目で
3回目に二人で
来た時の話とか
だよ
！

…そうか
星が消えてく…
もうすぐ
日の出だ
ん

私
この瞬間が
一番好きだな
普段は見えない
ものでもあると分と
本当はいつもここにある、
星を消してみせて
朝が来るの
大丈夫って
必ずない
お願らしい
君の優しさに触れるね
星がね 人の優しさとか
ぬくもりに感じられて
好き
ねえ
湊人くん

海外に
音楽の勉強しに
行ってきてよ！
行きたいなら
行かなきゃ！
ね
お前
なんで
誰にもまだ
言ってない
わかるって
目が
日本戻っても
もう1ヶ月と
言ってたもん

お見通し！
だって
ピアノせかいいち！
それくらいやんなきゃ
「ピアノ
せかいいちに
なれますように…」

大学も休学届けは出してアメリカに行こうと思ってる
5年は戻るつもりない
「看護師に
俺の勝手に…
やりたいことある
光を差し込みたくない
でも
待っててくれるか？

…でも本当は
ずっとこうしていたい
秘密を抱えて
ずっと隠し続けて

嫌
でも ごめんね——
私の大好きな人
ずるい人
やっと手に入れたと思ったら
嫌な人

待たないよ
ついてく!!
ついてくってお前は学校日本の・
海外に姉妹校あるとこ通んて受かってまーす!
!!

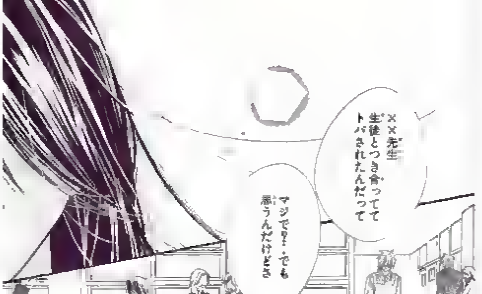
嬉しくて
たまらない
あっ
笑わせ
てあげる
イヤって時に
ごめんねって
言えない
優しいのもこの時は
ドン引きしちゃう
からだよ！
でもそれが
潔人くん
だもんね
お見事しか
優しすぎる愛しい人
君のぶんまで
私のわがままきいて

まいった？
お前には初めから敵わない
移り変わる空を見ていたいの

しあわせに
してあげる
覚悟してね

はじまる前も
いなくなっても
ずっとそばにいるよ

実録・あの頃キミは若かった?!



メロドラマティックライブラリー

きょう-はん〔共犯〕

二人以上の人が共同で一つの犯罪を行うこと。
またはそれを行った者

メロドラマティック
ライブラリー

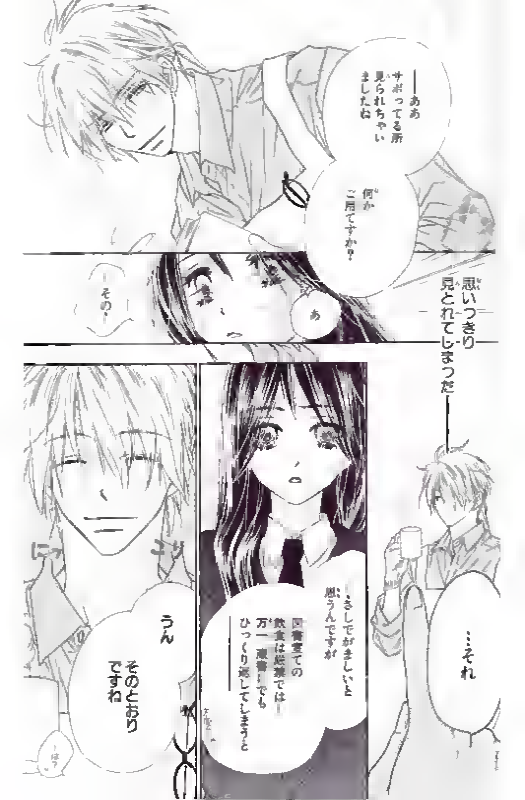
新しい司書の先生見た？
結構イイよね

前髪長いし眼鏡だわで あんまよく見えないけど
ちらっと見えるとこれがまた なかなか×2っぽいのよ！
車手にエプロン 司書コスに
本ちゃん なんてギャグ？ つう名字がまたさー
一緒だカワイソ
なんつって
堀京はどう？
私はあんまり
そうか 結構ツボかと思ったけど…
なんて言うか 学校でいつ 公共の場なのに
今いち身ギレイにしてないほう外見で善しとしてる所とか
あー出たな 優等生発言！
だって

うさん臭いで
はいどうぞ
鳴の司書先生は
いいえ
勉強頑張ってくださいね
ありがとうございます！
ヨザイマス：
II 生明女子ロード
あれ？

とても穏やかな人
この匂いは
あ？
優しい——い♡
背景——い♡
声もい——い♡
ねっ♪
ああ
そう
ぱっさり。
風景クールすぎ！
も少し青春
おーかしようよ
だめだめ このコは
青春＝勉強・
優等生！ だもん
だって彼氏全て
きそるんだから
もう
ほら、
倉田様の
ノート様サマ
でっす！
ありがたう！
ありがとう
成績は必要だし
できるだけ順位立ち
したくないの！
それに男たちの
テストの点数は
本の匂いに紛れて
微かに残る香り

あれって
リンゴ！
本の森
かきわけて辿る
甘い香り
キィ…
文庫
開いてる
その先には


——ああ
サボってる所
見られちゃい
ましたね
何か
ご用ですか？
あ
——その？
悪いつきり
見とれてしまった——
…それ
…さしでがましいと
思うんですが
図書室での
飲食は厳禁では
万一 漫画でも
ひっくり返してしまうと
うん
そのとおり
ですね

まあとうぞ
こちらへ入って
ください
コポポ
まあまあ
とりあえず
どうぞ
ありがとう
ございます
ニヤ
これで
共犯です。
バイ
こ…
これはもう
お互いのために
黙っているしか
ないですね
やられた
め…
この人!!
う
優等生・
倉田麗音に
汚点つく
うそ!?
えっ
イヤ
も
というわけで

取って食やしねえから
ここで今少し茶あでもつき合ってくんねぇ？
それはもしやナンパですか？
ナンパです。

やだ
だからってなんで
イキナリそんな
口調なの
やっと
笑ったね
ラー子
狂ってる
最初あなたを
見た時
なんて儚げの
凛とした女性だろうと
思いました
「優秀」と
評される音楽さん
自身を律しての
努力が実に出るのだと

笑顔はもっと
素敵なんだろうと
見たかったんです
やっぱり
思ったとおりでした
甘い香りに誘われて
本の森の奥
穏やかに私の鼓動を
乱す人がいた

ありがとう…
あの甘い 甘くない紅茶が
とても甘く感えた
「秀乃が女に……」
……

やつたことの
成果を褒められることは
あつたけど
あんなふうに見て
もらえたの初めてかも
なんだか
うれしくて
あたたかい人
トントン
ガチャ…
——それ
また
見つかっちゃい
ましたか

素直じゃないな
私
またお茶つき合ってもいいですよ
ついでに書庫整理の手伝いもつけていーですよ
ではまたお互いのために
会いたかったから
――なんてらしくないこと言えない
あっ と
うーん失敗
髪ゴム持ってくればよかった
ポケポケ

どうしたんですか？
いえ 夏をめ～っていてうっかり指を切ってしまいました
(今 夏をめ～っていて)
(うっかり指を切ってしまいました)
ふーん
そんなの舐めとけば平気よ

ぱっ
ぱっ
っごめんなさ
すみません
クセっついー！

私…
何して
きっ
片付けます
この人といると
本当に調子が狂う
待ってください

MINORI
あ？
嫌…
那是…什麼
我的…才是
這個——
ドキ
ドキ
ドキ
あ……

りがとう
ございます
ぱっ
ドキー
髪先からしびれて
体中の力をあなたに支配されるよう
ドキー
ドキー
もっと触れてと
願った
私

私
この人が好き
穏やかに
私を乱す人
そろそろお茶にしましょうか
つあはい
あーまたナンパですか？
…そうですね

今日は取って食うと
言ったらどうしますか？

ドキドキ

え……

——なんて冗談です
少し休憩しましょう
ガチャ
ドン
ドン
ドン

ガチャ

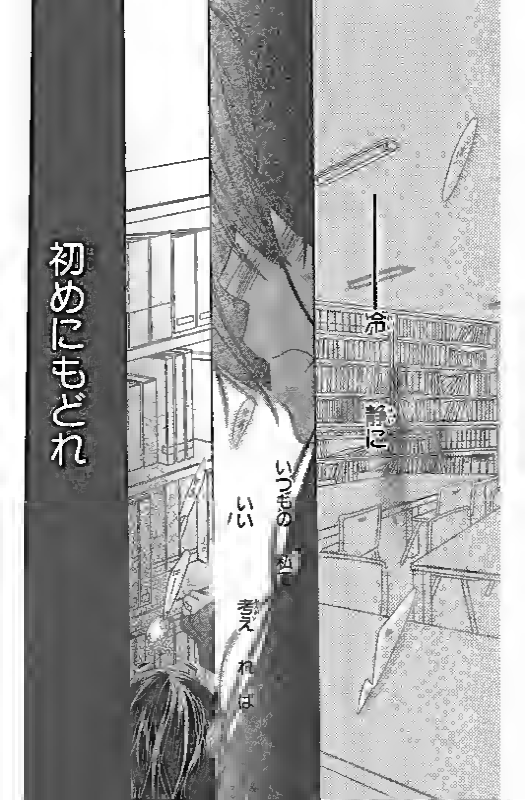
倉田さん？

ハッ

ペたん

すみません
ちょっと

250g


初めにもどれ
冷静に
いつもの私で
いい
考えれば

忘れるな
――この[illegible]は
誰も幸せにしない――

今さら逃がしませんよ
どんな嫌がりも
俺が全て受け止める
それに…逃げるならいつでもできたでしょう
なぜ今？

教えてあげます
少し前に
教師と生徒の関係を
知いたでしょう
その時思った
汚い気持ちから
優等生が逃げたいだけです
穏やかに私を乱す人
抗えない
抗わない
二人ともっと上手く
やればよかったのに
と

敵わないなら――…

それなら 共に
いい返事です

たぶらかした
甲斐がある
共犯でいたい

書庫
本の香り
甘くとろける眠り

ああ
おかえり。
…ただいま
――ねえ

学校では
他人のフリして
いようって
言ったのに
なんで!?

私たち 結婚してるの
バレたら即離婚!
しなくちゃ
いけないんだよ!?
なんであーなるの
――っ!?

ぴっ
ぴっ
ぴっ

私！
わかったから
あれ金額
わざとだって！
いつ？
気づいてましたか
今!!
ヒョコ
きた!!
女朋さんの
顔見たら!!
うすがみ
僕の妻
アップルティーで
気を引くなんて
卑怯よー
大物
いやーあんな
一発で釣れるとは
まさかでしたよ
クセ
指切ってみたり
髪触ったりっ
いろいろ いろいろ!!
やっぱあれは
賄えました♡

大体そっちが
出掛けからボロ
出てたんですから

これは早いとこ
カエを親忘させて
不自然なことはしない
方向に持ってくのが
得策と思ったからですよ

だったら途中で
そう話せば
よかったでしょ

"他人のフリ"を
提案したのは
カエでしょう？

「妻の意向は尊重」が
夫の主義です
何か不都合が
ありましたか？

う

あ

う

——おかげで！

"他人のフリ"なんて
見事に忘れて

同じ男に二度も
惚れさせられたわ！
どーしてくれるの？

お生憎――

結局 同じ女に
二度も惚れさせられて

職とプライベートを
危機に陥した責任のほうが
どうしてくれる？ ですよ

取って食うと
言ったでしょう

まあとにかく

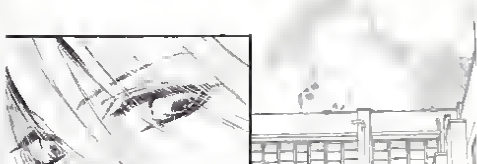
――審査の続きでもいーですけど？

君が卒業するまで
仲よく共犯者で
いましょう

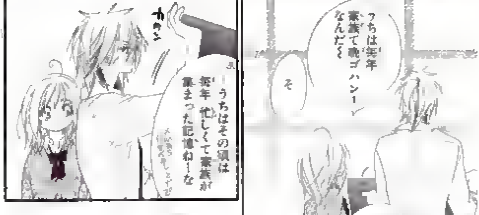
ソラロク

X'mas番外編

妹命
妹命
妹命


クリスマス？

うちは毎年
家族で晩ゴハンしてるんだ
そ
麻生くんちはいつもどうしてる？
あ！料理！麻生くんが作ったりしてるとか？


うちはその頃は毎年忙しくて家族が集まった記憶ねーな
カタン
じゃあ今年は予約ね！

一緒に帰ろう！
私ごはん作るよ！
実はもう料理の腕前してるんだ☆
気ィはえーよ…
まかせて！
楽しみにしてる
やがて来る聖剣を
凡人はまだ知る由もない
お前にオレの真似ができるかな
ムリ

ソラロク
夏休み番外編
宇宙ってどういう感じかなぁ
無重力ふわふわ～ってどんなのかな～!?
彼女はいつもわりと唐突だ

遊園地に連れてけって言ってたっけ？
あんもう違うよー
素人くん
よく言う
ただの遊びロ上だろ
真にくなんねーな
歌え。
買ったら好きな曲選んでくれるってゆーからー
くやしー!!
あ
えと
さすが高原別荘地！
真夏でも涼しーねっ
それでもいつにも増して実務なのには 運田がある

"夏休み"
"うき合って半年"
"外泊"
"二人きり"
の
想像するトコロで
だ
可愛い
寝顔してる
想像
しないほうが
難だよな
俺もか!

こう言ったら
困るだろうな
寂しいから
寝るにはいいよな
!?
ほら
〜〜〜っもう！
達人くん
なんか
意地悪だよ!?
わからない
だろうな
異端を
恐られたくないのと
可愛くてしかたなくて
最近も悪くなる気持ち
ピロリロリロ
あ？

きっかけは
なんでも
よかったんだ
迷いはなかったから

いつからか ずっと
彼女の全てを
知りたかったから

"俺を信じてる"
"わかっているから"と
真っ直ぐにいつも
見つめ返す眼が
好きで
少し
憎たらしくて

指を噛んでしまいたいくらい
愛おしい

宇宙を感じた気がしたのは
俺だけだろうか――

明日の朝、
彼女は
どんな顔で
俺を見るだろう
どんな悪戯を
してやろうか
ん？

—た。
てね
すっ
彼女は大胆にして
果敢で突飛
—っあー
まったく…

〈ソラログ 夏休み番外編〉＊おわり＊デラックスペノコミ2018年初夏の超！特大号に掲載

新連載 DEAR! 予告編
また3人で暮らそうね
来年も
再来年も
10年先も
ずっと一緒に
あの二人とどんなって？
う…ん
そうだなぁ
幼馴染みで家族みたいで…

親友
それ以上も以下も考えられないよ
変わらないものなんてない
どうしたいかは自分次第
それとタイミングさ
人間死んだら本当いだよ
だったら今を楽しんでナンボだと思わね？

いつも一緒が当たり前だった

いつまでも変わらない居場所はあると思ってた

ずっと好きだった――

あの夏までは

〈新連載「DEAR」予定掲載誌・発売日〉　クス　2016年○月○日発売
「DEAR」はベツコミで大好評連載中!!（2016年5月号）

あとがきっぽ。

いろログ、この4冊目も～、読んでくださいました。
最後まで読んでいただき、ありがとうございました。

恋愛というものを何度かやってきていますが
おれのこの気持ち、伝わるかな、とか
一喜一憂のたうちまわるような、とても楽しいです。

いろログは、今までの日常のなかの中でも
色の違ったものには！（期限の切れ
誕生のおとこ）おやっ？、とさせて
しまったり、笑い（泣）かせたり、あいまいですが
。だが、今後の参考にしたいという事が
非常に多く最後まで悩みに悩んだ結果、
結局、すべて、読者さまの望むままに
反映、致します。読者の皆さまにおいても
次の作品でも、また、次回に分かれたら
楽しく思います。

最後まで、読んで楽しんでいただき
誠にありがとうございました！

'10 3月末日
みつきれに 拝。

Special Thanks to Tsuyoshi Kusanagi & Shinobu Otsuka, My Dear Friends. And You!

ソラログ④

ベツコミフラワーコミックス

2010年6月30日初版第1刷発行　（検印廃止）
2010年8月20日　第2刷発行

著者　みつきかこ
発行者　都築伸一郎

「ベツコミ」'10年2月号～4月号掲載作品
連載担当者／古川麻子
単行本編集責任者／鈴木 望
単行本編集者／古川麻子　久本康子(A-ark)

発行所　株式会社 小学館
〒101-8001　東京都千代田区一ツ橋2の3の1
TEL 販売03(5281)3555　編集03(3230)5409

印刷所　加藤製版印刷株式会社

●造本には十全を期しておりますが、万一、乱丁（本のページの抜け落ちや順序の間違い）の場合はお取り替えいたします。購入された書店名を明記して「制作局」あてにお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。　制作局 TEL　0120-336-082
●本書の全部または一部を無断で複製、影印、上演、放送等をすることは、法律で認められた場合を除き、著作者及び出版者の権利の侵害となります。あらかじめ小社あて許諾をお求めください。
（日本書写権センター委託出版物）本誌を無断で複写複製（コピー）することは、著作権法上の例外を除き、禁じられています。本書をコピーされる場合は、事前に日本書写権センター（JRRC）TEL 03-3401-2382の許諾を受けてください。

©Kaco Mitsuki 2010　PRINTED IN JAPAN

ISBN978-4-09-133268-4

みつきかこのフラワーコミックス

ソラロク 全4巻
キス／はく 全3巻
あい・ひめ～ふたりの秘めごと～ 全3巻
すき、ところによりアラシ。
片恋の月
ぜんぶ、はじめて。

大好評発売中!!

Sho-Comi・チーズ！・ベツコミ各雑誌公式サイト公開中♪

FC☆モバイル

すっごいサイトができちゃった♥

ケータイアクセスしてね♪

スゴイ1 人気FCの1話目ためし読みが300タイトル以上!!

※別途通信料がかかります

どんどん増えていってま～す♪

スゴイ2 **毎週更新！無料待ち受け!!**

Sho-Comi・チーズ！・ベツコミ人気作品の待ち受けが無料でGETできちゃう♪

スゴイ3 **毎日占い**

自分の星座も友達の星座もチェックして♪

スゴイ4 **FC☆ゲーム**

サイコロが落ちてくるFlashゲームで遊んでね♪ 特典にあわせてプレミアム待ち受けがもらえるよ！

スゴイ5 **メルマガ**

無料メルマガに登録すると Sho-Comi・チーズ！・ベツコミの雑誌&FC情報がかわいいデコメで届いちゃう♪

小学館新人コミック大賞

少女・女性部門

作品大募集中!!

まんが家になりたいあなた!! 夢をかなえるチャンスです!!

少女まんが界で最高の賞金額と最高のサポート体制をほこる小学館新人コミック大賞が、次世代の才能を募集しています。あなたのやる気と才能を小学館が全力をあげてバックアップ。デビューまで導きます!!応募お待ちしてます!

(※応募の締め切りは毎年2回、3月末日と9月末日です。)

特別大賞 正賞:トロフィー 賞状 記念楯 副賞 500万円

大賞 正賞:賞状 記念楯 副賞 200万円

入選 正賞:賞状 記念楯 副賞 50万円

佳作 正賞:賞状 記念楯 副賞 30万円

特別育成金 100万円
※大賞以上が選出されなかった場合、受賞者のうち1名に進呈。

奨励金 10万円
※惜しくも入賞しなかったものの、あと一息の方に進呈。

豪華特典!!!

- ●1次審査通過者→トーンセット(小)を進呈!
- ●2次審査通過者→さらに特製原稿用紙50枚を進呈!
- ●3次審査通過者→さらにトーンセット(大)を進呈!

そして入賞者全員にさらにファクシミリを進呈!
さらに全応募作に対し、
受賞作収録本と添削表を進呈!

▼詳しくは、下記の公式HPをチェック!!▼

http://www.shincomi.shogakukan.co.jp/

小学館

9784091332684

ISBN978-4-09-133268-4

C9979 ¥400E

1929979004002

定価：本体400円＋税

雑誌 46042-68　小学館